

# 尾張北部自然観察会

2025年3月1日（土） 晴れ

参加者 指導員6名、一般11名、計17名

長く続いた寒さから一転し、出発時は晴れて春の暖かさを感じていました。ところが目的地の郡上大和古今伝授の里に近づくにつれ積雪が増えていき、庭園のセツブンソウはほとんど雪に埋もれたままで辛うじて数輪だけを見つけることができました。例年はセツブンソウやセリバオウレン等を探す土手や植物園も厚い雪に覆われ、青空の下の雪景色を堪能しました。

次に向かった粥川では雪道を歩いて奥へ進んでいくと、待望のコセリバオウレンがあちこちで咲いており、雪の上にはカヤランやセッコクが付いた枝が多数落ちていました。

今回は観察できた植物が少なかったため、帰路各務野自然遺産の森に寄り、植栽のセツブンソウとフクジュソウを見て解散しました。 (後藤)

